The background features a central white diamond shape outlined in light gray, set against a light gray background. The corners of the page are decorated with overlapping geometric shapes in yellow and blue. A small yellow speech bubble icon is located in the top-left corner.

日本スポーツ社会学会大会 発表資料作成のためのマニュアル

音声付パワーポイント
動画の作成方法

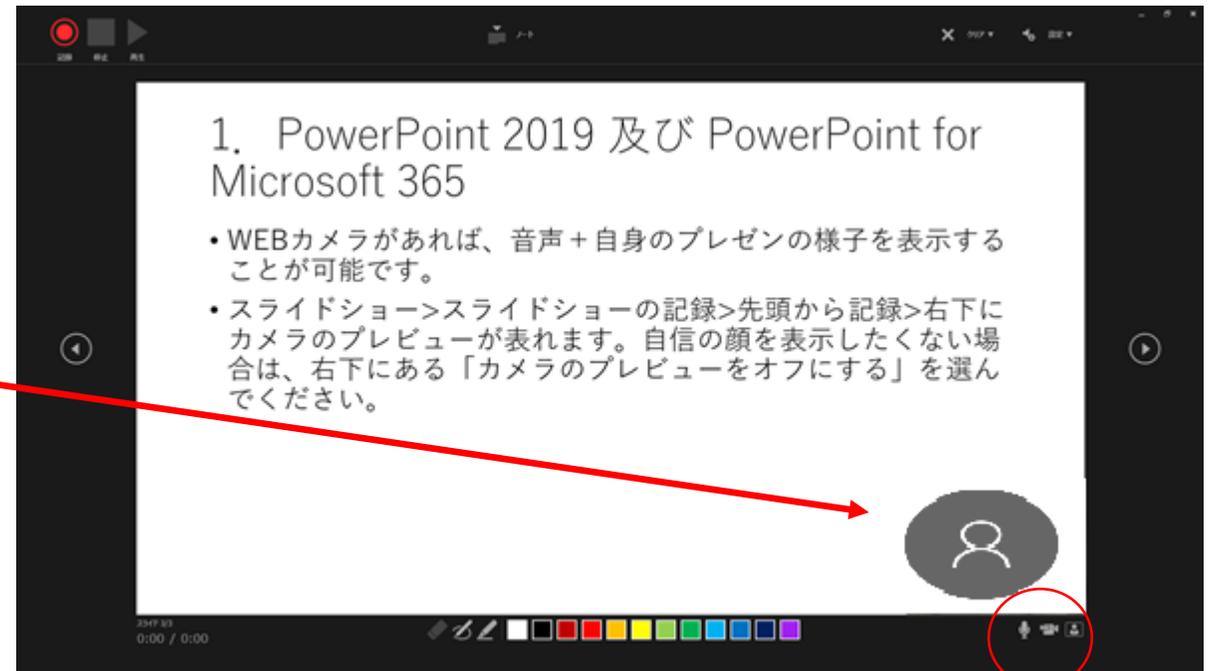
音声付パワーポイント動画の作成方法

- はじめに
- 本マニュアルはWindowsでの作成を想定しています。
- PowerPointとWebカメラ、またはマイクが必要です。→カメラとマイクのどちらもない方は「3. ICレコーダ編」をご覧ください。
- お手持ちのパワーポイントのバージョンをご確認ください。
- ファイル>アカウント>PowerPointのバージョン情報で確認できます。
- PowerPoint 2019 及び PowerPoint for Microsoft 365の方→1. をご覧ください。
- PowerPoint 2016 及び PowerPoint 2013の方→2. をご覧ください。



1. PowerPoint 2019 及び PowerPoint for Microsoft 365

- WEBカメラ（マイク付）があれば、音声＋自身のプレゼンの様子を表示することが可能です。
- スライドショー>スライドショーの記録>先頭から記録>右下にカメラのプレビューが出てきます。
- 顔を表示したくない場合は、右下にある「カメラのプレビューをオフにする」を選んでください。



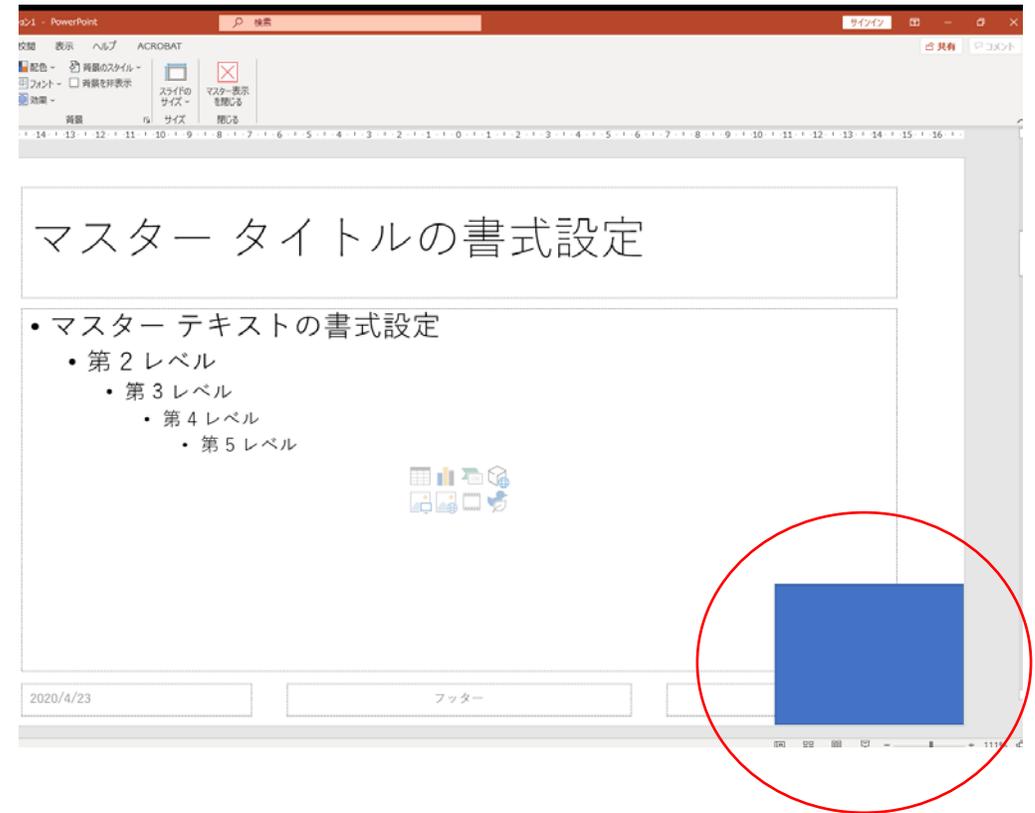
① プレゼン資料の作成

- カメラのプレビューを挿入する場合は、あらかじめ画像枠を作成しておくと便利です。
- 表示>スライドマスター>使用するマスター（通常は「タイトルスライド」と「タイトルとコンテンツ」を使います）を選びます。
- すべての右下に、図のような枠を挿入する。挿入>図形>四角形>大きさを調整

※枠のサイズは自身のWEBカメラの大きさに調整

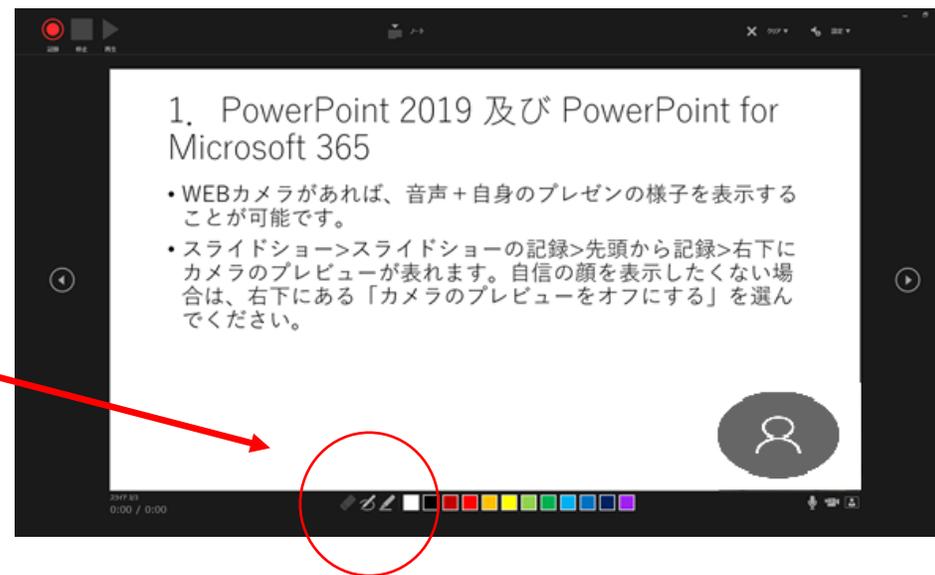
（参考：高さ4.7cm×横6.3cm）

- 枠の上で右クリック>配置とサイズ>高さ4.7、横6.3に設定>閉じる
- 決まったら、スライドマスター>マスター表示を閉じる>スライドに枠が表示される
- この枠をよけてプレゼン用の資料を作成します。
- アニメーションなどは適宜追加してください。動画なども追加できます。



②音声・画像の準備

- いったん保存を行ってください。
- スライドショー>スライドショーの記録>先頭から記録>右下に作成した枠にカメラのプレビューが表示されます。
- プレゼン中にポインターやペンで書き込みをしたい方は、下部の「ペン」、または「蛍光ペン」を指定するか、ペンの上で右クリック>ポインターオプションからレーザーポインターも使用できます。



③プレゼンの開始

- 左上の録画ボタンを押すと録画が開始されます。発表時間の20分を測って、プレゼンを実施してください。
- 最後のシートで「スライドショーの最後です。クリックをすると終了します」。が出ますので、クリックしてプレゼンを終了してください。
- 音声・映像はシート単位で録画されます。やり直したい場合はシートに張り付いた動画を削除し、その部分だけスライドショー「現在のスライドから記録」で撮り直してください。差し替わります。
- 終了後、ファイル>名前を付けて保存>先ほどと違う名前です保存します（音声付きPPTファイルです）。



④動画の作成

- ファイル>エクスポート>ビデオの作成>画質の選択 (UltraHD/フルHD/HD/標準) でフルHD (推奨) を選択します。
- その下の「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選択。
- 下の「ビデオの作成」をクリックすると動画の保存場所とファイル名が指定できますので、「発表者名 (PPT動画)」と入れてください。ファイルの種類はMpeg-4ビデオを選択します。
- 保存を押すと動画作成が始まります。動画作成に少し時間がかかります (進行状況が最下部に表示されますので、完了するまでお待ちください)。
- これでPPT動画の完成です。





2. PowerPoint 2016 及び PowerPoint 2013

- 2019、Microsoft 365以前のPowerPointではWEBカメラがあっても自身の顔は表示できません。
- 音声のみを挿入したPPT動画を作成します。



① プレゼン資料の作成

- プレゼン用の資料を作成します。
- アニメーションなどは適宜追加してください。動画なども追加できます。

② 音声・画像の準備

- いったん保存を行ってください。
- スライドショー>スライドショーの記録>先頭から記録を開始>記録対象を選択してから、記録を開始してください。
- 「スライドとアニメーションのタイミング」「ナレーション、インク、レーザーポインター」の両方にチェックを入れる。

③ プレゼンの開始

- 「記録の開始」を押すと録画が始まります。発表時間の20分を測って、プレゼンを実施してください。
- 最後のシートが終わると自動的に録画を終了します。
- 音声はシート単位で録音され、またやり直したい場合はシートをやり直した音声だけを削除し、「現に張部分だけスライドショー」のこの部分の直す。の直す。
- 終了後、ファイル>名前を付けて保存>先ほどと違う名前を付けて保存（音声付きPPTファイルです）。



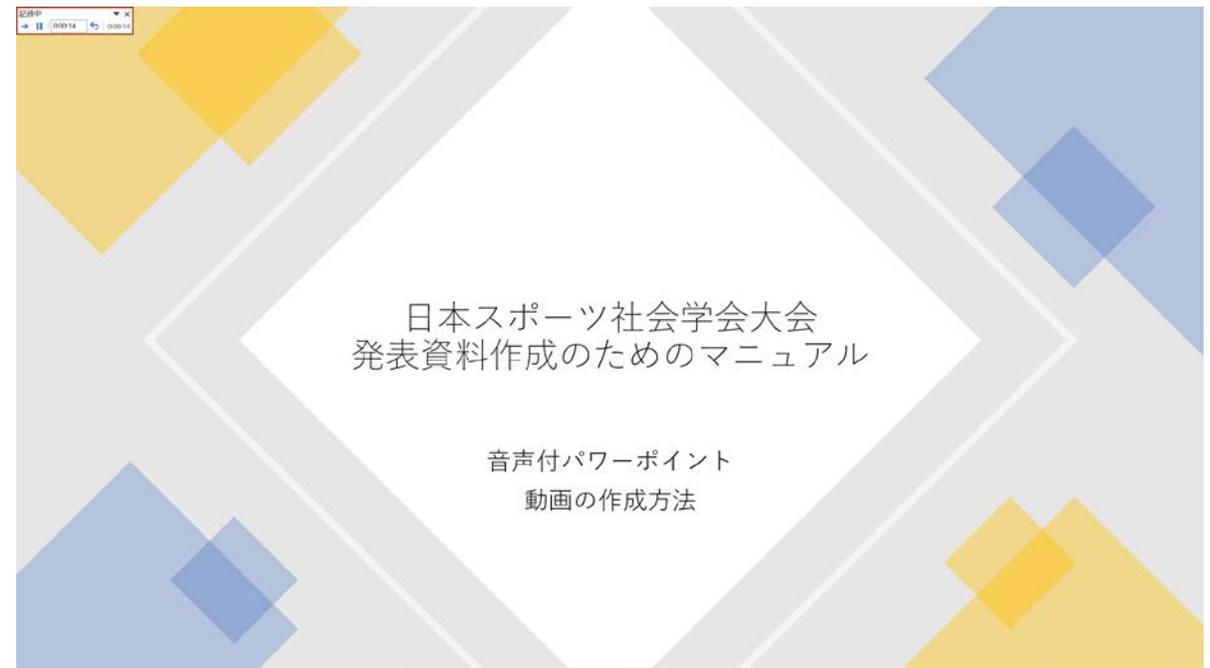
④動画の作成

- ファイル>エクスポート>ビデオの作成>画質の選択 (UltraHD/フルHD/HD/標準) でフルHD (推奨) を選択します。
- PowerPoint2013では「最大ファイル/インターネット品質 (推奨) /低品質」という表示です。
- その下の「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選択。
- 下の「ビデオの作成」をクリックすると動画の保存場所とファイル名が指定できますので、「発表者名 (PPT動画)」と入れてください。ファイルの種類はMpeg-4ビデオを選択します。
- 保存を押すと動画作成が始まります。動画作成に少し時間がかかります (進行状況が最下部に表示されますので、完了するまでお待ちください)。
- これでPPT動画の完成です。



3. ICレコーダー編：音声のみからのPPT動画作成方法

- WEBカメラ、マイクがない方でもICプレイヤー（スマホなど）があれば、音声付きPPT動画を作成できます。
- ※音声＋PPT資料の提出でも構いませんが、一手間かけていただくと、動画が作成できます。
- まずプレゼン資料を作成します。
- 次にスライドショー→リハーサルを用いてプレゼンを行い、発表時間の20分をICプレイヤーなどで録音してください。

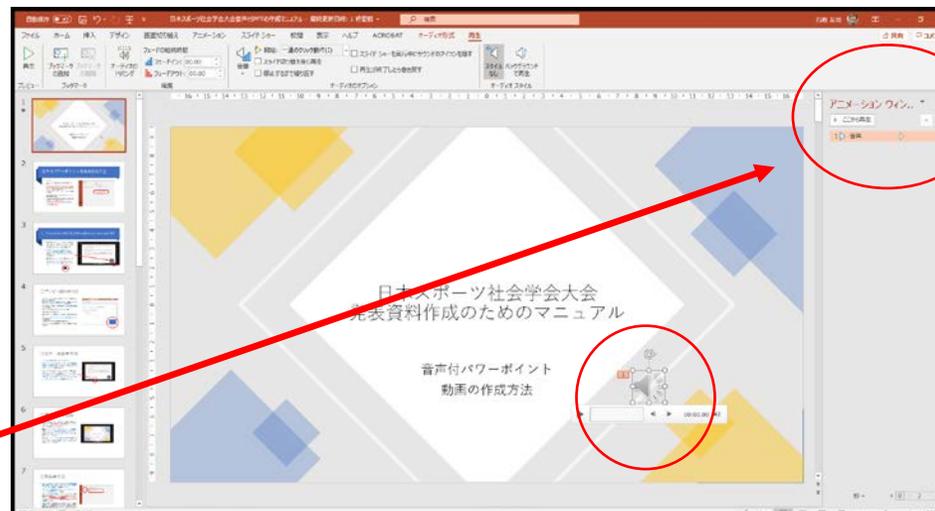
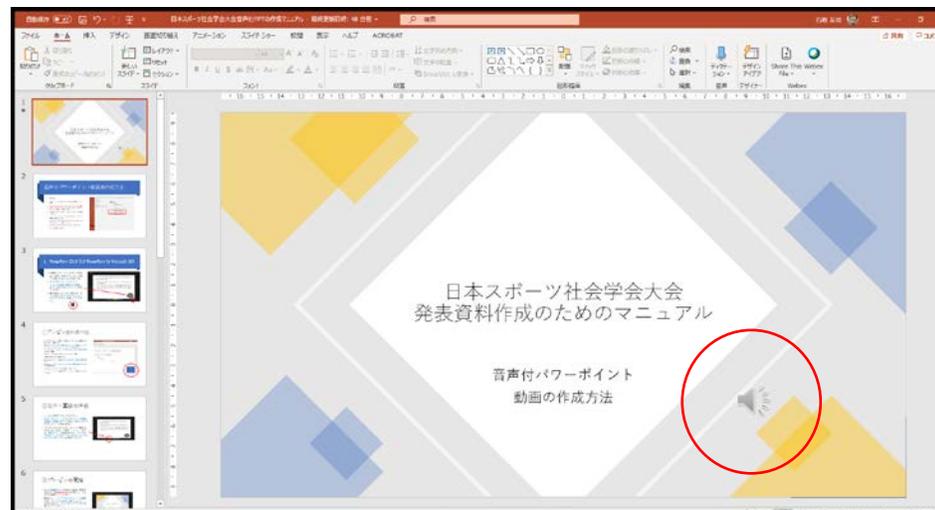


②音声の準備

- ICプレイヤーに録画した音声（通常はmp3、WAVE形式など）をパソコン上に保存してください。
- メニューの挿入>オーディオの挿入>このコンピュータ上のオーディオ>先ほど保存した音声ファイルを選択してください。画面に音声マークが出てきます。

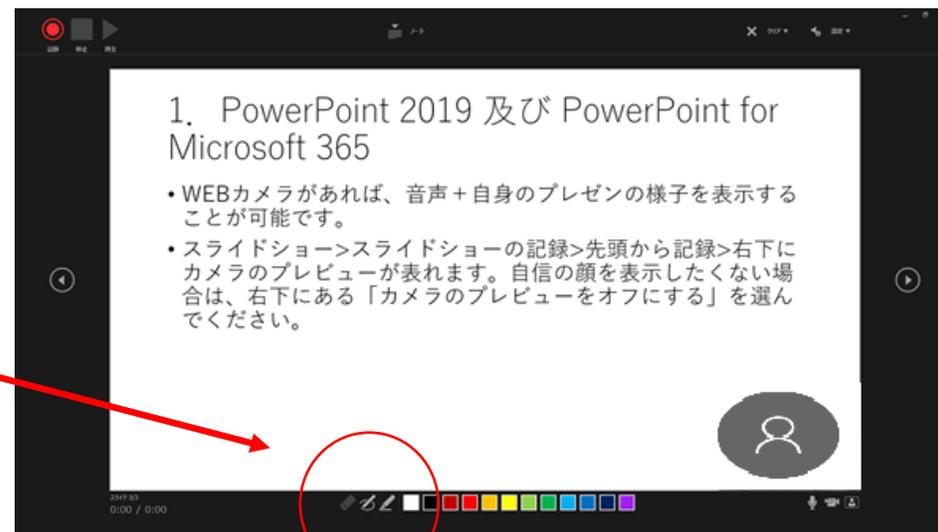


- 次に、音声マークをクリック（選択）した状態でアニメーション>アニメーションウィンドウ（右側に窓が出ます）>音声ファイルが表示されるので、そこで右クリック>効果のオプション>再生の中止>次のスライドの後で最終シートの番号を入れる>OK



③スライドショーの準備

- いったん保存を行ってください。
- スライドショー>スライドショーの記録>先頭から記録を選択します。
- プレゼン中にポインターやペンで書き込みをしたい方は、下部の「ペン」、または「蛍光ペン」を指定するか、ペンの上で右クリック>ポインターオプションからレーザーポインターも使用できます。
- ※画面はPowerPoint2019、それ以前のバージョンは2.②以降を参照してください。



④プレゼンの開始

- 左上の録画ボタンを押すと録画が開始されます。先ほど録画した音声流れますので、タイミングに合わせてシートをめくってください。
- 最後のシートで「スライドショーの最後です。クリックをすると終了します」が出ますので、クリックしてプレゼンを終了してください。
- 終了後、ファイル>名前を付けて保存>先ほどと違う名前で保存します（音声付きPPTファイルです）。



④動画の作成

- ファイル>エクスポート>ビデオの作成>画質の選択 (UltraHD/フルHD/HD/標準) でフルHD (推奨) を選択します。
- その下の「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選択。
- 下の「ビデオの作成」をクリックすると動画の保存場所とファイル名が指定できますので、「発表者名 (PPT動画)」と入れてください。ファイルの種類はMpeg-4ビデオを選択します。
- 保存を押すと動画作成が始まります。動画作成に少し時間がかかります (進行状況が最下部に表示されますので、完了するまでお待ちください)。
- これでPPT動画の完成です。

